

美術1 題材内容一覧, 観点別評価規準例

内容解説資料

分野	領域	題材名 (配当時間)	学習活動	目標		観点別評価規準例	
				表現	鑑賞	知識・技能	
						知識(知)	技能(技)
表現中心		P.10~13 見つめ、感じ取り、描く (2~4時間)	○身近なものが見つめ、感じ取った特徴や、ものに託した自分の思いなどをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに形や色、用具の使い方などの構想を練る。 ○構図や色などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	身近なものを見つめ、感じ取った特徴をどのようにあらわしたいか考えて、材料や用具を工夫して描く。	身近なものを描いた作品を鑑賞し、さまざまな表現の工夫を感じ取る。	形や色、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、身近なものを全体で捉えていることを理解している。	自分のあらわしたいものに合った材料や用具を選択し、意図に応じて工夫してあらわしている。
		P.14~15 自然の形や色を見つめて (4~7時間)	○自然物の造形に関心をもち、さまざまな感覚を通して捉えた自然物の形や色、質感などをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構想を練る。 ○形や色、材料などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	自然物の形や色、重さや手触りなどを、さまざまな感覚を通して捉え、材料の特徴を生かしてあらわす。	作品を鑑賞し、自然の形や色をあらわすためにどのような工夫をしているのか考える。	形や色、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、自然物の美しさやおもしろさを全体のイメージで捉えることを理解している。	絵の具や粘土など、自然の形や色をあらわす材料や用具の特性を生かし、意図に応じて工夫してあらわしている。
		P.16~17 人のしぐさを捉える (4~6時間)	○身近な人のしぐさを見つめ、感じ取った雰囲気や感情から主題を生み出す。 ○主題をもとに、ポーズや構図、色などの構想を練る。 ○ポーズや構図、色などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	身近な人のしぐさからその人の雰囲気や感情を感じ取り、クロッキーなどであらわす。	人のしぐさをあらわした作品を鑑賞し、作者の表現の工夫を感じ取る。	形や色、材料などの性質や効果や、造形的な特徴などをもとに、身近な人のしぐさを全体のイメージで捉えることを理解している。	自分のあらわしたい雰囲気や感情に合った材料や用具を選択し、意図に応じて工夫してあらわしている。
鑑賞中心		P.18~19 版であらわす美しさ (1~2時間)	○さまざまな版画作品を鑑賞し、版画ならではの表現に関心をもち、そのよさを感じ取る。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。		版画の作品を鑑賞し、版の表現のよさや、その美しさを感じ取る。	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、版で表現された作品を全体のイメージで捉えることを理解している。	
		P.20~21 絵から物語をつむぐ (1~2時間)	○物語性のある作品を鑑賞し、音や匂いを想像したり、描かれている人物が何を言っているか考えたりして、想像を膨らませる。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。		作品を鑑賞し、描かれている人物や状況から、自分なりの物語を想像する。	形や色、余白や遠近感による構成や構図などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、絵のテーマを全体のイメージで捉えることについて理解している。	
		P.22~25 心ひかれるこの風景 (4~6時間)	○心ひかれる風景をあらわすことに関心をもち、風景から感じ取ったことや自分の気持ちなどから主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、構図などの構想を練る。 ○形や色、構図などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	自分が心ひかれる風景を見つけ、そのときの気持ちをどのようにあらわすか考えて、工夫して描く。	作品を鑑賞し、その風景を描いた作者の思いや表現の工夫を感じ取る。	身近な風景の形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、心ひかれる風景を全体のイメージで捉えることについて理解している。	自分のあらわしたい気持ちや、描きたいイメージに合った材料や用具を選択し、意図に応じて工夫してあらわしている。
表現中心		P.26~27 見えないものをあらわす (4~6時間)	○抽象的な表現に関心をもち、言葉や音楽などを手がかりに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構想を練る。 ○形や色の組み合わせ方や構成などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	音楽を聴いたときの気持ちや、言葉から受ける印象などから発想を広げ、形や色を工夫して描く。	作品を鑑賞し、見えないものを形や色であらわすための工夫を感じ取る。	形や色、構成や構図などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、見えないものを全体のイメージで捉えることについて理解している。	自分のあらわしたい気持ちや印象に合った材料や用具を選択し、意図に応じて工夫してあらわしている。
		P.28~29 材料に命を吹き込む (3~6時間)	○自然物や日用品などの造形を生かした表現に関心をもち、材料の形や材質などの特徴をもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、材料の組み合わせや構成などの構想を練る。 ○材料の組み合わせや加工などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	身の回りにある自然物や日用品の形や材質などの特徴を生かし、組み合わせで作品をつくる。	作品を鑑賞し、材料の組み合わせでできる表現のおもしろさを感じ取る。	形や色、材料や質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、身の回りにある自然物や日用品の美しさやおもしろさを全体のイメージで捉えることについて理解している。	身の回りにある自然物や日用品の特徴を生かし、それらを材料にして意図に応じて創意工夫してあらわしている。
		P.30~37 [特別展示室] 風神雷神 一受け継がれる日本の美 (1~4時間)	○「風神・雷神像」や、さまざまな絵師が描いた「風神雷神図屏風」を鑑賞し、違いやそれぞれのよさを感じ取る。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。		風神雷神をあらわした作品を比較して鑑賞し、それぞれのよさや違いについて話し合う。また、屏風の特性や鑑賞のしかたを理解して、作品の見方や感じ方を広げる。	形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴、屏風などの表現形式などをもとに、日本の美術文化を全体のイメージや作風で捉えることについて理解している。	

観点別評価規準例				学習指導要領との関連		道徳との関連 (関連する 内容項目)	他教科との 関連
思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		A表現	B鑑賞		
発想・構想(発)	鑑賞(鑑)	表現(態表)	鑑賞(態鑑)				
身近なものを見つめ、感じ取った特徴や、ものに託した自分の思いなどをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	友達の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、身近なものに対する作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく身近なものを描く表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく身近なものを描いた作品からさまざまな表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)イ (ア)		
さまざまな感覚を通して捉えた自然物の形や色、質感などをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	自然物をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、自然の形や色をあらわすための表現の工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく自然物の形や色をあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく自然物の形や色をあらわした作品の鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)イ (ア)		
身近な人のしぐさを見つめ、感じ取った雰囲気や感情などをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	人のしぐさをあらわす作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、人のしぐさの表現に込めた作者の心情や工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく人のしぐさをあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく人のしぐさから表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)	相互理解、寛容	
	版の表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。		美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく版の表現のよさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)		
	描かれている人物や状況から、自分なりの物語を想像したり、作品の造形的なよさや美しさから、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えたりして、見方や感じ方を広げている。		美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく作品から自分なりの物語を想像する鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)		
自分が心ひかれる風景を見つけ、そのときの気持ちなどをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	描かれている風景の造形的なよさや美しさを感じ取り、その風景を描いた作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく自分が心ひかれる風景を描く表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく風景を描いた作者の思いや表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)イ (ア)		
音楽を聴いたときの気持ちや、言葉から受ける印象などをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	見えないものをあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、見えないものを形や色であらわすための工夫や作者の心情などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく見えないものを形や色であらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく見えないものを形や色であらわす表現の工夫を感じ取る学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア) (2)ア(ア)	(1)ア(ア)イ (ア)		
身の回りにある自然物や日用品の形や材質などの特徴をもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	材料の組み合わせでできた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、表現のおもしろさを生み出す工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく材料の特徴を生かし、それらを組み合わせであらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく材料の組み合わせでできる表現の工夫やおもしろさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア) (2)ア(ア)	(1)ア(ア)イ (ア)		
	風神雷神をテーマにした諸作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、それぞれの作品の共通点や違い、屏風の特性などを考えるなどして、日本美術についての見方や感じ方を広げている。		美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく日本の美術文化を鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)イ (イ)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度/感動、畏敬の念	国語科



美術1 題材内容一覧, 観点別評価規準例

分野	領域	題材名 (配当時間)	学習活動	目標		観点別評価規準例	
				表現	鑑賞	知識・技能	
						知識(知)	技能(技)
表現中心	デザインや工芸など	P.40~43 生活を いろいろ文様 (3~6時間)	○生活をいろいろ文様に関心をもち、自然物や日用品の形の特徴などから主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、構成のしかたなどの構想を練る。 ○形や色、構成などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	自然物や日用品から発想を広げ、形や色を工夫して文様をつくる。	日本や諸外国の文様を鑑賞し、表現の工夫や文様に込められた願い、生活との関わりなどを感じ取る。	文様の形や色、構成などが見る人に与える効果について理解している。	自分の主題に応じて、制作の順序を考え、見直しをもち、材料や用具の生かし方などを工夫して、連続する文様をあらわしている。
		P.44~45 文字で楽しく 伝える (2~6時間)	○デザインされた文字に関心をもち、伝える相手や伝えたい内容などをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構想を練る。 ○形や色、材料などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	伝える相手と内容を考えて発想を広げ、形や色を工夫して文字をデザインする。	デザインされた文字を鑑賞して、作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	文字の形や色、構成などが見る人に与える効果について理解している。	ポスターカラーなどの材料や用具を工夫して生かし、制作の順序を考え、見直しをもってあらわしている。
		P.46~47 印象に残る シンボルマーク (2~6時間)	○シンボルマークに関心をもち、込める意味や伝えたい内容などをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、構成などの構想を練る。 ○形や色、構成などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	シンボルマークにどんな意味を込めるか考え、印象に残るよう工夫してデザインする。	シンボルマークを鑑賞し、デザインに込められた表現の意図や工夫を感じ取る。	形や色、構成や配置などが見る人に与える効果や造形的な特徴をもとに、印象に残るシンボルマークを全体のイメージで捉えることを理解している。	ポスターカラーなどの材料や用具を工夫して生かし、制作の順序を考え、見直しをもってあらわしている。
		P.48~49 気持ちを伝える デザイン (3~6時間)	○気持ちを印象的に伝えるデザインに関心をもち、伝える相手や伝えたい気持ちをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料、仕組みなどの構想を練る。 ○形や色、材料、仕組みなどを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	誰に、どんな気持ちを伝えるかをもち、伝えたい気持ちをもとに発想を広げ、工夫してデザインする。	作品を鑑賞し、気持ちを伝えるための工夫を感じ取る。	形や色、材料の性質などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、気持ちを伝えるデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。	紙などの材料や用具を生かして、機能に応じて、制作の順序を考え、見直しをもってあらわしている。
		P.50~51 形や材料を 比べてみよう (1~2時間)	○カップのデザインに関心をもち、使う場面や目的による材料や形の違いなどを感じ取る。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。		さまざまなカップを鑑賞して、使う場面や目的による材料や形の違いを感じ取る。	形や色、材料の違いによる効果や、さまざまなカップの機能性と美しさについて、造形的な特徴などをもとに、全体のイメージで捉えることを理解している。	
表現中心	鑑賞中心	P.52~53 生活の中の 焼き物 (5~8時間)	○さまざまな焼き物に関心をもち、使う人の気持ちを考えながら、用途や条件に応じて主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、成形のしかたなどの構想を練る。 ○焼き物づくりの手順を考え、見直しをもって制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	使う人の気持ちを考えながら、用途や条件に応じて発想を広げ、焼き物をつくる。	焼き物を鑑賞して、生活の中で使われる焼き物の特徴やよさを感じ取る。	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、焼き物を全体のイメージで捉えることについて理解している。	意図に応じて、材料や用具を生かし、焼き物の制作の順序を考え、見直しをもってあらわしている。
		P.54~55 木と親しむ 暮らし (5~8時間)	○木工芸に関心をもち、用途や機能、使う人の気持ち、木の特性などをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や加工のしかたなどの構想を練る。 ○加工の手順を考え、見直しをもって制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	木の特徴を理解し、用途や機能、使う人の気持ちを考えて作品をつくる。	作品を鑑賞し、用と美の調和や、材料の特徴を生かした工芸のよさを感じ取る。	形や色、材料などの性質や感情にもたらす効果、造形的な特徴などをもとに、木でつくられた作品を全体のイメージで捉えることについて理解している。	木工芸の材料や用具を生かし、制作の順序を考え、見直しをもって工夫してあらわしている。
鑑賞中心		P.56~57 世界の仮面と 出会う (1~2時間)	○世界各国の仮面を鑑賞し、それぞれのよさや美しさ、違いや共通点などを感じ取る。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を深める。		世界各国の仮面を鑑賞して、形や色、材料などの造形的な共通点や違いを感じ取る。		

観点別評価規準例				学習指導要領との関連		道徳との関連 (関連する 内容項目)	他教科との 関連
思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		A表現	B鑑賞		
発想・構想(発)	鑑賞(鑑)	表現(態表)	鑑賞(態鑑)				
自然物や日用品の形や色の特徴などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考え、表現の構想を練っている。	日本や諸外国の文様の造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の工夫や文様に込められた願い、生活との関わりなどを考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく形や色を工夫して文様をつくる表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく日本や諸外国の文様に込められた願いや生活との関わりなどを考える鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(イ)イ (ア)(イ)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度/国際理解、国際貢献	数学科
伝える相手や伝えたい内容などをもとに主題を生み出し、わかりやすさと美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練っている。	デザインされた文字から、伝達の効果と美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく形や色を工夫して文字をデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく文字に込められた表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(イ) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(イ)イ (ア)(イ)		国語科
シンボルマークに込める意味や伝えたい内容などをもとに主題を生み出し、わかりやすさと美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練っている。	シンボルマークの伝達の効果と美しさの調和などを感じ取り、デザインに込められた表現の意図や工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく印象に残るシンボルマークをつくる表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しくシンボルマークに込められた表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(イ) (2)ア(ア)	(1)ア(イ)イ (ア)	社会参画、公共の精神	
伝える相手や、伝えたい気持ちをもち、伝えたい気持ちをもとに主題を生み出し、伝えたい内容を形にあらわす工夫と美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練っている。	伝達の効果と美しさの調和を感じ取り、気持ちを伝えるための作者の工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく気持ちを伝えるためにデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく気持ちを伝えるための工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(イ) (2)ア(ア)	(1)ア(イ)イ (ア)(イ)	思いやり、感謝	
	さまざまなカップの目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、使う場面や目的による材料や形の違いなどを考えるなどして、見方や感じ方を広げている。		美術の創造活動の喜びを味わい、楽しくカップを比較して、場面や目的による材料や形の違いを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(イ)イ (ア)		
使う人の気持ちを考えながら、用途や条件に応じて主題を生み出し、使いやすさや機能と美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練っている。	さまざまな焼き物の目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、焼き物の特徴や、作者の表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく、使う人の気持ちを考えて焼き物をつくる表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく生活の中で使われる焼き物の特徴やよさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ウ) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(イ)イ (ア)(イ)		社会科
用途や機能、使う人の気持ちを考えて主題を生み出し、木の特徴の理解にもとづき、使いやすさや機能と美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練っている。	木工芸の目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取り、材料の特徴を生かした木工芸のよさや、作者の表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく木を使って用途や機能、使う人の気持ちを考えて作品をつくる表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく用と美の調和や、材料の特徴を生かした木工芸のよさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ウ) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(イ)イ (ア)(イ)	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	家庭科
	世界各国でつくられた仮面の造形的なよさや美しさを感じ取り、形や色、材料などの共通点や違いなどについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。		美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく世界各国の仮面の造形的な共通点や相違点を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(イ)イ (イ)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度/国際理解、国際貢献	